



コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2019年3月29日付)

基準価額	11,995円
純資産総額	630百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除して
います(後述の「コモンズ30+しずぎんファンドの費用について」を
ご覧ください)。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の
増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成
基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

● 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2015年12月18日)	0円	第2期 (2016年12月19日)	0円	第3期 (2017年12月18日)	0円	第4期 (2018年12月18日)	0円
----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

● 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2019年3月29日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲0.28%	6.33%	▲14.14%	▲9.58%	27.52%	19.95%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	90.4%	▲0.9%
静岡銀行株式	7.4%	▲0.6%
現金等・その他	2.2%	+1.4%
構成銘柄	31社	0社

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎3月のファンド月間リターンとその要因

3月のマザーファンドの月間リターンは、0.06%の上昇、当ファンドの月間リターンは▲0.28%の下落となりました。

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「楽天(+19.63%)」、「堀場製作所(+9.04%)」、「資生堂(+8.70%)」となりました。

楽天は、投資先のひとつである米ライドシェア大手リフト社の新規株式公開(IPO)により保有株の含み益が拡大するとの見通しに加え、モバイル決済サービス「楽天ペイ」への期待の高まりも材料視されました。堀場製作所は、半導体需要の先行きに対する過度な警戒感が和らいだこと等が好感されました。資生堂は、中国向け電子商取引の減速懸念が後退したこと等から、株価は続伸しました。

下位3銘柄は、「エーザイ(▲32.43%)」、「セブン&アイHD(▲14.67%)」、「デンソー(▲9.72%)」となりました。エーザイは、開発中であつたアルツハイマー型認知症治療薬の臨床試験を中止すると発表したことが失望視されました。セブン&アイHDは、コンビニエンスストアの24時間営業見直し機運の高まりを受け、業績への悪影響が懸念されました。デンソーは、米中貿易交渉や英国のEU離脱問題に対する先行き不透明感から、自動車関連株が売られた影響を受けました。

なお、ベビーファンドで直接投資している静岡銀行株式の月間騰落率は▲4.10%の下落でした。

アナリスト 原嶋 亮介

◎運用責任者メッセージ

3月の内外金融市場は、引き続き、米中通商協議や英国の合意なきEU離脱問題、欧米の中央銀行からの情報発信などに左右される方向感の定まらない展開でした。

こうした中、国内株式市場も年度末に向けた動きや配当取りなどの季節的な要因を消化したものの、月間を通してみると小幅な値動きとなりました。

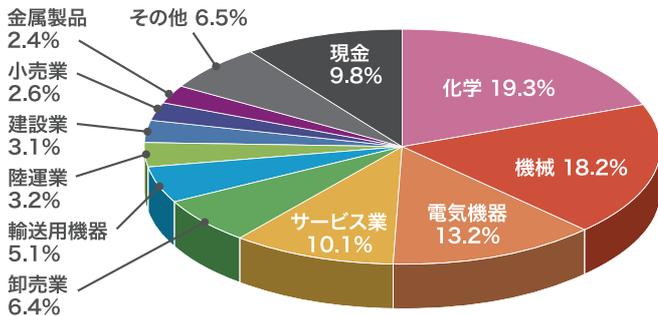
当ファンドも小幅な下落となり、投資先30銘柄中、13社が値上がり、17社が値下がりとなりました。また、当月も株式市場を取り巻く環境が不透明であることから、現金比率を約10%まで高めた慎重な運用スタンスを続けています。個別銘柄では、エーザイからバイオジェン社と共同開発中であつたアルツハイマー治療薬の開発中止の発表があり、株価もネガティブな反応となりました。それでもファンド全体では、なんとか一定の歯止めをかけることが出来ました。4月下旬からは大型のゴールデンウィークもあり、当月も、引き続き慎重な運用スタンスで臨む予定です。

最高運用責任者 伊井 哲朗

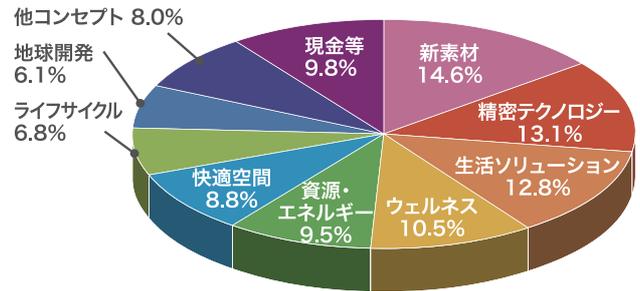
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

(2019年3月29日付)

◎業種別構成比



◎未来コンセプト別構成比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2019年3月29日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	3.7%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.7%
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.7%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.7%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.6%
4755	楽天	生活ソリューション	強烈な成長意欲で、アジアを代表するインターネット企業	3.5%
2371	カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.5%
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.3%
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.3%
8058	三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	3.3%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。
 「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピック!

3月はマキタの株価が2.28%下落しました。世界景気が減速するなか、住宅・建築着工戸数も鈍化基調となり、株価の重石となりました。マキタは、売上高の8割を海外で稼いでおり、海外の内訳は、先進国が3分の2、新興国が3分の1を占めています。主力の電動工具事業の売り上げは、日欧で堅調に推移する一方、新興国で景気減速の影響を受けつつあります。そうしたなかで利益成長を続けるために、電動工具事業では、現場の作業性・安全性の向上のために電源としてリチウムイオンバッテリーを活用したコードレス化推進、今後の成長エリアであるインドでの販売拠点整備、などに注力しています。また、電動工具の販売ルートを活用でき、電源としてリチウムイオンバッテリーの搭載ニーズが高まっている園芸工具事業の強化も続けています。なお、2015年に創業100周年を迎えた歴史のある企業ですが、2017年に40歳台前半の若さの後藤宗利社長が就任。ITなどを活用した業務改革にも力を入れています。

シニア・アナリスト 末山 仁

● 企業との対話

【10周年コモンズフェスタを京都にて開催】

3月16日(土)、春の訪れを告げる梅が満開の中、京都国際会館にて10周年コモンズフェスタを開催しました。

今回のテーマは「未来を信じる力」。わたしたちコモンズ投信が昨年掲げたミッションからの引用です。また、受益者の皆さま、投資先企業、社会起業家などの寄付先、そしてコモンズのメンバーが一同に会し、基調講演、企業との対話、トークセッション、そしてホワイエ(ロビー)ではこどもトラストセミナーと、まさにコモンズが「セミナーはLIVEだ!」と日頃からお伝えしているように、双方の対話を体感いただく場となりました。堀場製作所堀場厚代表取締役会長兼CEOからはイノベーションを生み進化し続けるためのさまざまなお話、具体的には「ホリバリアン」を育成する人財教育、企業買収では相手から堀場の傘下に入りたいと言わしめる企業文化など「数値化できない見えない価値」について伺いすることができました。企業との対話に御登壇頂いたシスメックスは、コモンズ30ファンドの運用当初からの投資先であり、この10年で最もファンドのパフォーマンスへの寄与が高かった企業の一社です。シスメックスにとっても急成長の10年だったわけですが、その成長痛をどのように乗り越えたのか、また長期投資家としてのコモンズとの対話にどんな意味があったのかをお話いただきました。また、今回新たにチャレンジしたのは、コモンズが目指す新しいお金の循環について投資先企業や寄付先に御登壇いただきディスカッションする試み。お客さまからは「“お金に意志をのせる”ことの意味がわかった」といった感想も頂戴しています。また、ホワイエ(ロビー)ではこどもトラストセミナーも同時開催。5歳~11歳までのお子さんがお金の4つの使い方や寄付について熱心に学んでくれました。私たちがこうした場を大切にしているのは、お客さまの資産形成において運用会社として単にふさわしい商品を提供するだけではなく、それを続けていただくための仕組みが何より重要と考えているからです。こうしたイベントを通じ、皆様が自身のお金が企業の成長にどのようにつながっているのか、また社会とのつながりを感じていただくことで明日への希望や「未来を信じる力」を育てていただけたらと考えています。当日ご参加が叶わなかった方には、しっかりとレポートで当日の内容をお伝えして参ります。



マーケティング部 福本 美帆

● ちょっといい話

【新年度を迎えて!】

新年度のスタートとなる4月1日、新元号「令和」が発表になりました。季節の変わり目に時代の変り目が重なり、心機一転を誓った方も多いことでしょう。そして、この季節はご自身や家族の職場環境に変化があったり、お子さまが進級、入学されるシーズンでもあり、改めて少し遠い未来を考えることも多くなっているのではないのでしょうか。さて、先般、当社の10周年イベントに100名を超える参加者にお集まりいただきました。当日は、小さなお子さまたちも10名程参加してくれました。コモンズ流のこども向け金融教育となる「お金の教室」や「寄付の教室」に参加して、「未来を信じる力」をちょっぴり育ててくれたと思っています。このこどもたちにとってもそうであるように、大人においても社会にお金が行きわたることを意識した資産形成に取り組むことは、多くの気付きや学びがあるはずです。自身のお金が、どこを経由して何に、どのように役に立っていくのかを考えれば、自ずと資金を出したくなる先もイメージが出来ると思います。ここでは共感が大切ですね。例えば、こどもたちの将来を考え、環境にやさしい取り組みを行っている企業を株式や投資信託への投資を通じて応援したい、あるいはこどもたちの社会的孤立を減らすための取り組みを行っている社会起業家を寄付によって応援したいなどの考えをお持ちの方々も少なくないでしょう。一方、資金の受け取り手からすれば継続応援が嬉しいはず。それは、資金の出し手に満足いただける成果をお返すためには、価値創造をするための時間が必要となるからです。こうして社会への資金循環の入り口から出口までを考えると、資産形成を「続けること」が自身への成果においても重要であり、そのためにまずは共感する先を見つけることが必要となります。私たちコモンズ投信は、共感先を見つけるお手伝い、そして続けることへのサポートに力を注いでいます。そのための情報発信にも工夫をしたり、販売いただいているパートナー企業の皆様と共催でセミナーやイベントなども実施しています。この季節、是非、少し遠い未来を考えた資産形成をスタートするよい機会にいただければ幸いです。

引き続き、よろしくお願い申し上げます。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗

● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

● その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■ コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)

03-3221-8730

■ ウェブサイト

<https://www.common30.jp/>